

消防団の若手が不足している？

私は大学を卒業し、地元邑楽町で就職しました。働き始めた1年目に先輩から声を掛けられ、翌年頃から消防団に入団しました。当時、消防団がどのような活動をしているのか、まったく知らないうちに返事で「いいですよ」と引き受けました。

入団理由は、声を掛けてくれた先輩が信頼している人であったということや、自分自身いろいろな



街角特派員 橋本健太 (水立大黒・23区)

活動や経験をしてみたいと思っていました。当時は「声を掛けてもらって、うれしかったですが」くらいの気持ちでした。

消防団に入団して、今年で5年目になろうとしている私ですが、活動していて疑問に感じたことは、「消防団の若手がひよっとしたら不足しているのではないかな」ということでした。

「若手不足」というのは、決して消防団だけの課題ではなく、他の活動団体や、町の課題として捉えることもできるのではないのでしょうか。

そこで、私の担当する街角特派員レポートでは、消防団の若者事情にスポットを当て、活動を紹介しつつ、課題についてレポートしてみたいと思います。

今回の街角特派員レポートでは、特派員の橋本健太さんが、自身も所属する邑楽消防団の活動を紹介。消防団の現状と抱える課題を、若者目線からレポートします。

邑楽消防団の若者事情

街角特派員レポート

消防団の基本的なことについて、邑楽消防署の鈴木署長にインタビューしてきました



館林地区消防組合・邑楽消防署 鈴木義男署長

消防団員は、非常勤特別職の地方公務員

今年120周年を迎える消防団

平成25年は自治体消防(市町村単位の消防体制)発足から65周年、全国的に統一した消防組(消防団の前身)がスタートしてから120周年を迎えます。

江戸時代の火消組織は、武家火消と町火消がありました。武家による定火消では、町屋の消火など不十分だったため、8代將軍吉宗は、南町奉行の大岡越前守に命じ、享保3年(1718)、町人による「町火消」を編成させました。「いろは48(じゅっはち)組」などがあるのですが、これが消防団の元祖といわれています。明治時代に入り、武家火消と町火消は廃止。消防組が新たに組織されました。これが消防団の前身です。

街角特派員とは何か？

街角特派員は、読者の皆さんの代表です。各自が「広報おうら」にレポートを掲載。広報担当者や協働で作り上げるレポートです。町づくりへの意見や気になる事業の進捗や状況、または自分が皆さんにアピールしたいことなど、突撃取材と歯に衣着せぬ直言で、皆さんの「そこが知りたい」に答えます。

消防署職員と消防団員



消防士

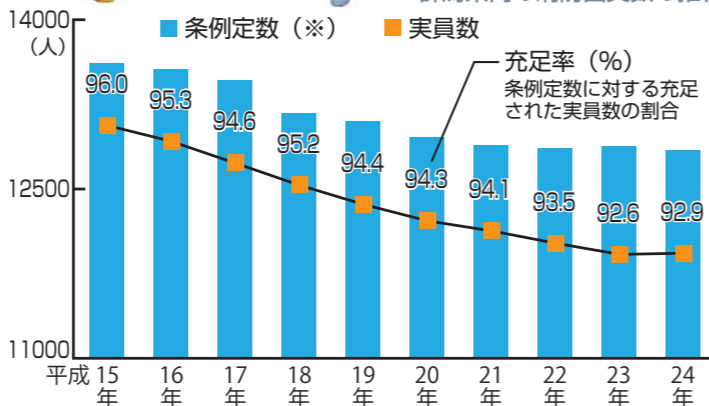
消防団員

館林地区消防組合(※注) 邑楽消防署の職員数は25人。365日24時間勤務で2交代制。二つの隊が一日おきに勤務しています。消防署職員は、常勤の地方公務員です。

一方の消防団員は、普段はそれぞれの仕事をしながら、いざというときに出勤する非常勤特別職の地方公務員です。

館林地区消防組合管内の各消防団の場合、消防団長は消防団の推薦に基づき、館林市長(管理者)が町長(副管理者)の意見を聞き、任命します。団長以

▼群馬県内の消防団員数の推移



資料提供：県消防保安課

(※) 地域の面積や人口、また装備の操作に必要な人員数などから定められる人数

必要不可欠な消防団

消防署としても、消防団の力は必要不可欠。大規模な災害時には、地域のことをよく知っている消防団員は、強い味方になってくれます。

しかし、県内の高齢化の進む地域によっては、消防団員数が減少し、定員数を割ってしまっているところもあります。



消防団
Volunteer Fire Corps



消防団の活動とは？

What's 消防団



新入団員の確保に苦戦

現役消防団員に話を聞くと、どの班も一番の課題は、新入団員の確保だといいます。毎年、新入団員を勧誘しに、各班自分たちの管轄地区を回ります。

しかし、お宅を訪問しても、その家の親が出てきて、「家の子は仕事が忙しいから、消防は無理」と言われ、本人と会う機会すらない場合があります。さらに本人と出会えたとしても、やっぱり「仕事が忙しいから」と言われ、断られる場合も少なくありません。

まずは活動を知ってもらうことが大切

消防団は、町内で火災が発生したとき、消防署と協力して消火活

一般団員数↓

| 分団 | 班 | 管轄している地区 | 団員数 |
|------|-----|-------------------------------|-----|
| 第1分団 | 第1班 | 横町化楽、上下西宿、光善寺、新中野、明野 | 12 |
| | 第2班 | 下中野、前谷東原、前瀬戸宿、千原田向地、鶏上、鶏下、鶏新田 | 11 |
| | 第3班 | 前原、天王元宿、十三坊塚、大根村琵琶首、谷中蛭沼 | 11 |
| 第2分団 | 第1班 | 藤川 | 8 |
| | 第2班 | 一本木、渋沼 | 9 |
| | 第3班 | 秋妻 | 8 |
| | 第4班 | 石打、住谷崎 | 9 |
| 第3分団 | 第1班 | 西ノ根宮内中島、馬場大林、寺中 | 9 |
| | 第2班 | 坪谷 | 9 |
| | 第3班 | 水立大黒、十三軒、十軒 | 10 |
| | 第4班 | 店高原、本郷江原 | 8 |
| | 第5班 | 古家、大谷端宿赤東、開拓 | 8 |

※邑楽消防団の構成は3分団12班です。団員121人(団長、副団長2人、分団長・副分団長6人、一般団員112人)。

動を行います。防災行政無線から出動のアナウンスが町内に流れると、団員は各班の詰め所に行き、消防車両に乗り込み、そして火災現場に向かいます。

消防団の任務で一番重要なのは、この火災や台風などの災害時の活動です。その他にも、いろいろな行事や訓練があります。4月から翌年の3月までが、消防団の一年の行事や訓練のサイクルになっています。

今回レポートをお届けする12月号が発行される頃は、新入団員の勧誘に動き出す班もあるのではないのでしょうか。地域の若者に向けて、まずは活動を知ってもらうことが大切です。ですから、このページでは消防団の主な行事や訓練を掲載してみました。



吉永隆一さん (明野・34区)

●今年退団した先輩にインタビュー 知り合いも増え、貴重な経験に

近所の消防団員に、誘われて平成5年に入団しました。当時23歳。最初は活動内容も分からず、入団に抵抗もありましたが、続けるうちに知り合いも増え、貴重な経験もできました。自営業だから、出動したり行事や訓練に参加したりすると、仕事に影響が出たこともありましたが、両立して続けられました。消防団での思い出は、一生忘れることができません。



↑吉永さんが出場した平成15年のポンプ操法競技大会



12月

歳末警戒
毎年28日～31日
夜間、町内を消防車で巡回。

10月

秋季点検
火災の多発時期に向けて行われます。消防車や団員の姿勢服装点検・資器材の点検・ポンプ操法・救急訓練などを行います。

9月

邑楽町防災訓練
(2年に一度開催)

防災訓練は、大型台風や大規模地震を想定して行われます。消防団は、水災防ぎょ活動訓練、密集地建物火災消火訓練などを行います。

5月～6月

ポンプ操法競技大会の訓練始まる
ポンプ操法競技大会に向けて訓練が始まります(毎年5月上旬から)。正規練習は、夜7時半から行われます。

ポンプ操法競技大会
毎年、館林地区消防組合管内で行われる大会。消防団員が、火災現場で対応できる体制の確立を目的としている大会です。

▼競技は簡単に言うと、いかに早く的確に火災に見立てた標的(火点)を放水で倒すか、タイムを競うもの。

機関員講習・新入団員研修会
機械器具の使い方を学び、新入団員は敬礼などの訓練礼式を学びます。

4月

消防団の主な活動

辞令交付式
新入団員には辞令書が交付され、正式に消防団員となります。また、退団者には感謝状などが贈呈されます。



その他の行事や活動
1月に消防隊出初式(会場・館林市)。3月には防火パレード(町内)などを行います。また、おうら祭り(8月開催)の花火打ち上げ時には、会場周辺の警備も行います。

↑消防隊出初式では、部隊進や車両パレードを行います

その地域独自の活動(秋妻地区)
2分団3班の消防サンタ

↑2分団3班では、毎年12月に火災予防活動の一環として、サンタやトナカイにふんした団員が、地域の子もたちにお菓子のプレゼントをしています。地域に根ざした取り組みが行われています



↑水災防ぎょ訓練(防災訓練より) 大型台風やゲリラ豪雨などの災害発生時、消防団は水防団として出動します

●今年入団した若者にインタビュー

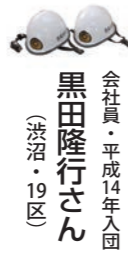
自分にも何かできることはあると考えました

小島啓介さん 会社員 (千原田向地・9区)

入団前から、私は何かのかたちで人の役に立ちたいと考えていました。ですから、人命救助に役立つAED講習も、自分から受講。家の近所の建物火災の現場を目の当たりにしたときも、「自分には何かができるのか」を考えていました。そんな時、先に入団していた高校時代の先輩に声を掛けてもらい、消防団に入団することができました。自分のできる範囲で、経験を積みながら消防団活動を続けていきたいと思っています。

辞令書を受け取る
小島さん←

消防団に入団したのは、地区の消防団の人が自宅まで勧誘しに来てくれたのがきっかけです。当時は何をやる団体なのか分からなかったのが、断りました。翌年、また勧誘に来てくれたので、何度も断るのは失礼かと思い入団を決意。私は、24歳の頃足利市から引っ越してきたので、知り合いと呼べる人は、邑楽町にほとんどいませんでした。消防団に入団して地域の人と知り合いになり、今では入団してよかったと思います。



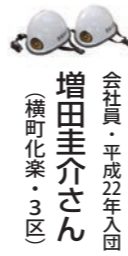
会社員・平成14年入団
黒田隆行さん
(渋沼・19区)

私の班は20代がいません。今後は、若い人にぜひ入団してほしいと思いますね。趣味以外で時間を割かれるのは、抵抗があるという人もいられるかもしれませんが、それに見合うだけのものを、消防団では得ることができると思います。私の場合、貴重な仲間と知り合えたこと。それと地域に貢献しているんだという、責任感が自然と芽生えました。



「貢献」というと重い感じですが、自分のできる範囲でいいと思います

同じ職場の消防団員の先輩に誘われて入団しました。ちょうど、その先輩と同じ地域を受け持つ班に所属することになったので、入団時あまり不安はなかったように思います。消防団では、普段生活していたら、出会えないような人とも交流を持てるので、地域とのつながりができたと、自分なりに思います。



会社員・平成22年入団
関口一弘さん
(横町化楽・3区)

私の勤めている会社は、交代勤務があるので、週ごとに昼の勤務と夜の勤務が交互にやってきます。夜勤のときは、ポンプ操法の訓練に参加することができません。ですが、その点は班の人たちも理解してくれているので、自分の生活に合わせて、今は消防団活動ができています。



自分のライフスタイルに合わせて消防団活動は、できると思います

まだ火災現場での経験が少ないので、自分のできることを考え、そして先輩にアドバイスをもらいながら、これから知識と経験を、積んでいきたいと思っています。



ポンプ操法競技大会に出場した橋本さん



最後に、取材にご協力いただいた皆さん、本当にありがとうございました。

頭張っていきなさいと思います。最後に、取材にご協力いただいた皆さん、本当にありがとうございました。

若者が消防団に入団しづらい原因を、私なりに考えてみました。
①そもそも活動内容を知らない
②仕事とプライベート以外で余計な時間を使いたくない
③集まりと称してのお酒を飲む回数が多い
①の「活動内容を知らない」は、得体の知れないものへの恐れと、何か大変なことをするのは不安かとの不安があるのではないのでしょうか。
②の「仕事とプライベート以外で余計な時間を使いたくない」は、確かにそう思いますが、勤務形態が交替制の会社員で、消防団活動



取材を終えて●街角特派員 橋本健太
若者が入団しづらいのは、実態を知らないのと先入観？

をしている人も実際にいます。③の「集まりと称してのお酒を飲む回数が多い」は、昔はそうであったかもしれませんが、時代の流れとともに今は多くありません。飲まない人も多くいます。前ページのグラフにもあるように、邑楽消防団121人中、20代は26人。若者が入団しないと、右肩あがり年齢層が高くなっています。それでは団員が、いつになっても退団できないことになってしまいます。



館林地区消防組合
邑楽消防団・団長
関口一弘さん

新しい仲間との出会いや発見、そして、地域愛が生まれるのが消防団だと思っています

消防団長に聞く●邑楽消防団の若者事情



せきぐち・かずひろ●1963年生まれ。会社員。昭和63年に消防団へ入団。第2分団副団長、同分団長を歴任し、平成20年からは副団長。今年、邑楽消防団団長に就任する。邑楽消防団総員121人の指揮を執る。渋沼在住、50歳。

—消防団の今の課題は何でしょうか？
新入団員の確保が一番の課題です。勧誘に地区を回っても、新入団員がなかなか入団してくれないと聞いております。地元の若者が入団しない原因に、私は第一に消防団の活動自体知らない人が多いのではないかと考えます。第二に、強固な縦社会があるとのイメージがあるのではないのでしょうか。

—新入団員確保に方策はありますか？
まずは活動内容を知ってもらう取り組みが必要です。若者に情報発信するためのツールとして、邑楽消防団独自のホームページの開設も一つの手段として考えられますね。

—まだ入団していない若者に、何かメッセージはありますか？
消防団では年齢や職業の違う人たちが活動しています。交流や社会勉強の場にもなると思います。知り合いが増え、必ず自分にとってプラスになるはずです。

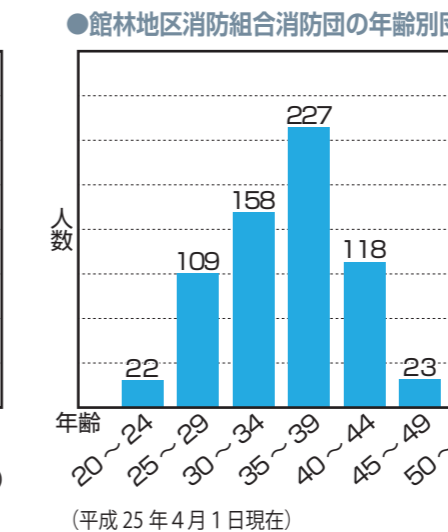
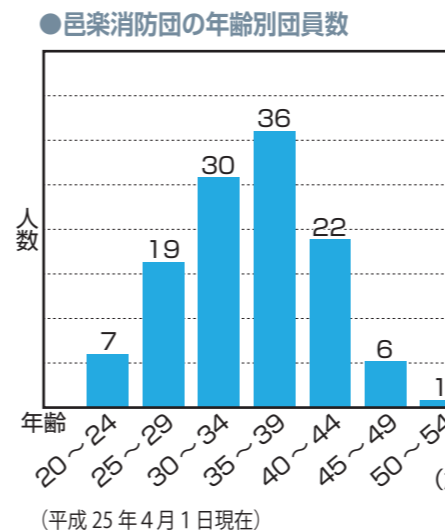
仕事の悩みなど職場では話すことができないことも、相談に乗ってくれる人生の先輩たちが消防団にはいます。一生付き合える仲間とも出会えるはず。ポンプ操法の訓練が、大きな負担になっているとの意見もありますが？

ポンプ操法競技大会へ向けての訓練は、約2か月にわたり夜の7時半から9時まで行われます。団員によっては、仕事で訓練に間に合わなかったり、参加できなかったりする場合もあると思います。仕事あつての消防団ですから、仕事はないがしろにできません。

ですが、この訓練により実際の火災現場で役に立つ技能が身に付くのです。消

防車両や機械器具の取り扱いなどの基本を、学ぶことができる重要な訓練です。その点は班の中で調整してもらうか、訓練日の調整を別の班としてもらうなどして、臨機応変に対応してほしいですね。—団長の考える消防団像は？

邑楽消防団は今以上に発展しなくてはなりません。発展するためには消防団として、未来に向けたビジョンを明確に打ち出すことが求められると思います。これからも町民の皆さんとの絆を大切にしながら、町民の皆さん一人ひとりの生命・財産を守らせていただき、何より皆さんから「ありがとう」と言ってもらえる、消防団を目指していきたいです。



【邑楽消防団の職業別団員数】

| 職業 | 団員数 |
|-------------|-----|
| 会社員(町内) | 14 |
| 会社員(町外) | 47 |
| 自営業(家族経営含む) | 25 |
| 公務員 | 31 |
| 団体職員 | 4 |

邑楽消防団総員121人の内、会社員は61人。団員の約半分を占め、公務員の内役場職員は30人。